

指定管理者評価表

令和5年6月1日現在

公の施設の名称	芦屋市谷崎潤一郎記念館	
所在地	芦屋市伊勢町12番25号	
指定管理者の名称	小学館集英社プロダクション共同体	
指定期間	平成31年4月1日～令和5年3月31日	
施設概要	谷崎潤一郎記念館(展示室、ロビー、講義室) 開館時間 10:00～17:00(但し、入館は16:30まで)	
業務概要	芦屋市谷崎潤一郎記念館の維持管理業務 谷崎潤一郎に関する資料等の整理、保存、展示等に関する業務	
収支の状況	事業計画上の金額	実績額
R1年度収入	33,660,000 円	26,224,942 円
R1年度支出	33,660,000 円	27,893,001 円
R1年度収支	0 円	-1,668,059 円
R2年度収入	21,250,000 円	20,631,913 円
R2年度支出	21,250,000 円	20,853,050 円
R2年度収支	0 円	-221,137 円
所管課・記入者	教育部社会教育室生涯学習課 田嶋 修	
評価対象期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	

評価項目	説明	点数	得点率	評価
1 全般的事項	満点	22	82%	C
事業計画等	年次事業計画書は、適切に作成され提出されたか	18		
計算書類等	指定管理者の計算書類等は、適切に作成され提出されたか			
月次報告等	月次報告書は、適切に作成され提出されたか			
事業報告書	事業報告書は、適切に作成され提出されたか			
次年度準備	次年度の年次事業計画書は、適切に作成され提出されたか			
2 適正な施設の管理	満点	38	64%	B
施設保守・運営管理	施設の保守、管理が適正に実施されているか	24.5		
従業員管理	適正な労働環境が保持されているか			
危機管理	事故・緊急時の体制が十分に整備されているか			
個人情報管理	個人情報の管理が適正であるか			
研修計画	従業員研修が十分に実施されているか			
3 事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制	満点	28	68%	B
事業収支	事業収支は適切に算出され、計画に沿っているか	19		
財政基盤	財政基盤は安定的にサービスを提供できる状態にあるか			
内部統制	業務運営に関する内部統制は有効に機能しているか			
4 サービスの質の維持・向上	満点	26	73%	B
事業計画性、透明性	事業が計画的に、かつ透明性を確保して実施されているか	19		
サービス向上	サービス向上の取組がされているか			
住民・利用者の参画	住民または利用者とのパートナーシップを推進しているか			
加重平均後合計評価			69%	B

項目名	令和3年度		令和4年度	
	実績	目標	目標	実績
利用状況等				
有料入館者数	6,513 人	3,000 人		4,009 人
内、大・高校生入館者数	339 人	125 人		107 人
無料入館者数	2,663 人	750 人		1,845 人
内、小・中学生入館者数	408 人	125 人		65 人
入館者数(有料+無料)	9,176 人	3,750 人		5,854 人
利用満足度調査結果	R3年度	回答者数	総合的な満足度(とても満足・まあまあ満足の割合)	
		663 人	90.3 %	
	R4年度	回答者数	総合的な満足度(とても満足・まあまあ満足の割合)	
		228 人	88.6 %	
			実施時期	
			令和3年3月13日～令和4年3月27日	
			実施時期	
			令和4年4月2日～令和4年7月24日	

総合評価	評価の理由、次期指定に向けての課題等
<b>B</b>	今年度は機械設備等改修工事に伴い令和4年7月25日から令和5年3月31日まで休館したため、入館者数等は減少している。しかしながら、休館中も館外の別施設で谷崎館講座を継続し、入館者数の確保に努めたことは評価できる。以上から、加重平均後合計評価を踏まえ総合評価は「B」とする。

※ 評価は、得点率によりS～Dの5段階評価とする。

[1 全般的事項] A: 要求事項を完全に満たした(得点率100%) B: 要求事項を満たした(90%以上) C: 要求事項を満たさなかった(90%未満)

[2 適正な施設の管理] [3 事業収支・指定管理者の財政基盤・内部統制] [4 サービスの質の維持・向上]

S: 極めて優れた成果を上げた(得点率90%以上) A: 優れた成果を上げた(75%以上90%未満) B: 一定の成果を上げた(60%以上75%未満)

C: 期待された成果を上げられなかった(50%以上60%未満) D: 成果を上げていない(50%未満)

※ 目標値を大幅に上回る成果を上げたなど加点事由がある場合には、所管課の判断で加点したうえで総合評価を行う。



サービス向上策

令和5年6月1日現在

公の施設の名称	芦屋市谷崎潤一郎記念館
---------	-------------

サービスの向上策	実施時期	進捗状況	指示事項等
<b>1 事業計画書に記載のあるもの</b>			
美術博物館との相互入館割引の実施	4月～6月	各展覧会で実施	引き続き実施すること
アンケート調査の実施	4月～7月	展覧会ごとに実施	引き続き実施すること
博物館実習の受け入れ	—	機械設備等改修工事が実施されるため、募集せず	R5年度は実施すること
職業体験(トライやるウィーク)の受け入れ	5月～6月	3校 10人受け入れ	R5年度は実施すること
『谷崎潤一郎記念館だより』の発行	3月	発行済み	引き続き実施すること
<b>2 事業計画書に記載のないもの</b>			
入館者に割引喫茶券を配布(隣接する喫茶店との連携)	4月～7月	受付で配布	
芦屋市文化ゾーン連携イベント「niwa-doku」の開催	6月	178人参加	
【休館中の教育普及事業】 他公立館への収蔵品の貸出	9月～11月	1館に貸出	

# 収支状況

令和5年6月1日現在

公の施設の名称	芦屋市谷崎潤一郎記念館
---------	-------------

令和4年度

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	事業計画	実績	項 目	事業計画	実績
指定管理料	15,500,000	15,500,000	施設管理費	18,330,000	17,733,347
利用料収入	1,200,000	656,040	(うち人件費)	13,260,000	12,931,762
自主事業収入	1,920,000	3,929,900	(うち修繕費)	200,000	152,900
雑収入	2,630,000	545,973	(うちその他支出)	4,870,000	4,648,685
			事業費	1,000,000	898,807
			(うち人件費)	0	0
			(うちその他支出)	1,000,000	898,807
			自主事業費	1,920,000	2,220,896
計	21,250,000	20,631,913	計	21,250,000	20,853,050
			<b>収 支</b>	<b>0</b>	<b>-221,137</b>

令和3年度

(単位:円)

収 入			支 出		
項 目	事業計画	実績	項 目	事業計画	実績
指定管理料	19,160,000	19,160,000	施設管理費	25,010,000	23,999,206
利用料収入	2,500,000	1,304,800	(うち人件費)	15,605,000	17,368,913
自主事業収入	9,000,000	4,356,600	(うち修繕費)	800,000	15,400
雑収入	3,000,000	1,403,542	(うちその他支出)	8,605,000	6,614,893
			事業費	2,650,000	1,527,355
			(うち人件費)	0	0
			(うちその他支出)	2,650,000	1,527,355
			自主事業費	6,000,000	2,366,440
計	33,660,000	26,224,942	計	33,660,000	27,893,001
			<b>収 支</b>	<b>0</b>	<b>-1,668,059</b>

# アンケート結果

令和5年6月1日現在

公の施設の名称	芦屋市谷崎潤一郎記念館
---------	-------------

## 利用者アンケート結果

【実施対象期間】 令和4年4月2日(土)～令和4年7月24日(日) 98日間

【対象展示事業】 春の特別展「谷崎とおんな 谷崎のおんな」

【回答者数】 228人(内、満足度調査回答者数228人)

【結果内容】

大変満足	…	113人(49.6%)
満足	…	89人(39.0%)
どちらでもない	…	26人(11.4%)
やや不満	…	0人( 0%)
不満足	…	0人( 0%)